

決議案第7号

子育て支援の観点から国民健康保険における子どもの均等割額に
取手市独自の軽減を求める決議案について

標記の決議案を別紙のとおり、会議規則第14条の規定により提出する。

平成29年12月14日

取手市議会議長

佐藤 清 殿

提出者 取手市議会議員 齋藤 久代

〃 〃 山野井 隆

〃 〃 赤羽 直一

〔提案理由〕

人口減少という課題に対して、子育て支援の観点から施策の充実を図るため。

子育て支援の観点から国民健康保険における子どもの均等割額に
取手市独自の軽減を求める決議（案）

少子化対策が叫ばれる中、取手市においてもさまざまな子育て支援策を講じているものの、取手市人口ビジョンによると、年間の出生数は平成23年からは700人を下回り、合計特殊出生率においては、平成26年現在、全国平均や茨城県平均を下回る厳しい1.05の状況となっている。

人口減少に取り組む視点として「子どもの数の確保」を掲げる取手市であるならば、「出生数の向上」への取り組みの一つとして、子どもを産めば産むほど負担が大きくなる子どもに係る国民健康保険の均等割について、取手市独自の軽減を図るよう求める。

以上、決議する。

平成29年 月 日

茨城県取手市議会